

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

2022. 7

No.347

新しい考え方をもつて、道なき道を付けて進んで行く。変化厳しい世界に生きるために、過去の経験に頼りすぎではなくないと常に認識して欲しい。

ハウス魂がベースにあることを認識しましょう。  
『脱皮しないベビは死ぬ』

代表取締役社長 稲垣 良次

2022. 7

No.347

### | 全員営業たるべき心構え |

1. 今の自分の課は、どれだけの売上が上がっているか?

2. 利益率(原価率)はどうか?

3. 製品の進捗状態はどうか?

4. 毎月(毎日)の売上はどれくらいあるか?

5. 支払いすべきお金はどれだけか?

6. どの現場には誰がついているか?

7. 営業関係では「どの方向に誰が、どうい

- う手段で、どの程度くいこみに成功して

いるか?」

「社員の「やりたい」を拾い上げるのも利他工房の役割。

自主性を持つてやりたいことを声に出している人をつぶしてはならない。声が上がるようになってきたのも立派な変化。

- これを機に「言つてもムダ」という空気をなくしていきたい。
1. 今日の企業の繁栄は明日の没落 —
  2. 燃料革命と言われた燃料の変、石炭・石油、天然ガスなどの气体燃料から、太陽へと変化する時代、新しい時代に新しい方向に進まなければいけないのに、古いものを持っていては、企業の繁栄はおぼつかない。その古いものを突き破り、新しい方向に進まなくてはならない。
  3. 相手企業の主要な人物は誰か?その契約の可能性はどのくらいか?
  4. 部下の給料、家族の状況は?

- 先々は会社(イナテック)として、そういった声が拾える「仕組み」になるといい。
5. 一流の会社(大和ハウス)の考え方(営業)は厳しいですが、それでも常にやりとげてみえます。現在、営業の指導をMCCの前田社長より指導を受けていますが、このような大和

### 利他工房の役割

先月号で『イナテック ソーシャルデザインプロジェクト』の企画の説明をさせていただきました。そのプロジェクトの事務局としての役割を果たしてくれているのが利他工房(加藤さん・堀井さん)なのです。

その利他工房の岡田・稻波先生の指導の中で、イナテックグループをどんな会社にせねばならないかの議論の一端を紹介します。

イナテックグループから新規事業が生まれ  
ていく会社にするためには

1. 土壌(体制・教育・地力)
2. 種(アイデアや想い)
3. 空気(言い出しやすい雰囲気・やりやすい社風)

この3つが必要で、いきなり種だけを落とし  
ても芽吹かないものである。「空気」の醸成の  
ために、考えて、仕組みとして実装していく  
必要がある。1. 土壌 2. 種は、今取り組  
みつつあるので、3. 空気も遠からず整備して  
いかなくてはならない。"

以上のようなことを利他工房・総務チーム  
として只今議論を重ね推進していますので、  
皆さんの御理解と御協力をお願い致します。

### 菜根譚後集

七八

樹木至歸根、而後知華萼枝葉之徒榮。人事至蓋棺、而後知子女玉帛之無益。

草木も(秋になつて落葉して)、根ばかりになつてみて、花や枝葉が一時的な繁栄であつたこと  
がわかる。(同様に)、人事も、棺おけのふたをする時になつてみて、子どもや財宝がなんの役に  
も立たないことがわかる。

## 社員の皆様へのメッセージ

代表取締役社長 稲垣良次  
株式会社 イナテック  
2022.8  
No.348

これは7月12日に実施した工務課の2S点検時に出てきた『言葉』です。この工務課スタッフの皆さんの例は、今回たまたま書かせて頂いていただけで、イナテック全社で感じることです。

### イナテック社員の皆さんへ

### クリアコミュニケーションができないいない。

つまり、「具体的な『数値』が一つもない」ということです。「いつまでに」「誰が」「何を」「どれだけ」「どのように」やるのが無責任な状態と言つていいくらいです。

ビジネス(仕事)としての会話の基本であり、主語・述語を明確にしないと何を言つているのかさっぱりわかりません。

最近では、私が意識的に聞き直していることを気づいてみえる方もいると私は(決して耳が遠い訳でもなく、補聴器も装着しています(笑))。

最近の皆さんの会話や議論を聞いてみると、次のような『言葉』がよく出でてきます。

・自分なりのレベルを上げます。

・自分達なりには自己満足でスタートしました。

・ちゃんと確認しました。

・きちつと、しつかりります。

・気づきを増やします。

「言葉は過剰」

「数字は不足」の世の中

一人は、自分にとつて都合が悪いときに、曖昧な言い方をします。――

やましい」とを隠すときに、私たちは、「たくさん」「ちょっとだけ」「かなり」という言葉を使いますし、既得権益を守るときにも感情的な言葉を多用します。

その場をうまくこまさるために『言葉』が進化したのかもしれないと思うほどです。

一世の中には「数字」が圧倒的に足りていません。――

それは、自分からデータを集めたり、数字の意味を分析したり、感情を横に置いて冷静に判断したりする必要があるからです。

つまり、「数値化」はめんどくさい。だから、世の名は、「言葉」が溢れ返り、「数字」が足りていない状況になつてゐるのです。

もつと「数字」を用いて論理的に考え、判断する人が増えれば、感情的な炎上や足の引張り合いは減ります。

### 『数値化の鬼』 安藤 広大著

この「クリアコミュニケーション」で私が悩んでいた時に出会つた本です。

――(以下引用)

「データのない不毛な会議」

「好き嫌いや空気の読み合い」

「認識の違いによる仕事上のエラー」

「今月は営業訪問をすぐ頑張りました」

そう言っていたのに、実際には1日2件しか回っていないようなときがあります。「すぐく頑張る」という言葉だけでは、お互いの認識にズレが生じます。

その場合、何件回ったのか、数字も一緒にマネジャーに報告させるなど、数値化するためのルールを決めておく必要があります。

「数字のことばかりうるさいな……」と思われる」ことを恐れ、確認を怠る管理職は、管理職失格です。

この「言葉による言い逃れ」がクセになってしまつたブレーヤーは、そこで成長が止まります。

## 菜根譚後集

七九

真空不空、執相非真、破相亦非真。問、世尊如何發付。在世出世。徇欲是苦、絕欲亦是苦。聽吾  
濟善自修持。

イナテックも注意しないところの状態に陥ります。

まだ間に合います。もう一度アイシンAW

(現アイシン)様に教えていただいた「クリアコミニケーション」を実行しましよう。

諸法の実相である真空は、単なる空無ではない。現象に執着して、それを唯一の実在であるとするのも真実ではなく、反対に現象を破邪して、それは全くの虚妄であるとするのも真実ではない。しかば釈尊は、これについてどのように述べられているか。「世間にあって出世間であれ」と。物欲に捕らわれるのも苦であり、さればとて物欲を断ち切るのも苦である。そこが我々各自の修養しだいである点である。



# 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2022. 9  
No.349

ません。会社が悪いのであれば、転職すれば  
いいだけです。

仕事の現場では、日々の仕事をするチーム  
が動いています。会社全体の組織を云々する  
前に自分たちのチームを良くするのが先決で  
す。組織全体のあり方はすぐにはどうにも  
なりません。それでも仕事の現場で動く自分  
のチームについては、今すぐに変えられること  
が多々あるはずです。

現状に問題を感じ、変革を起こしたければ、  
問題を組織の構造や制度にすり替えないこ  
とが大切です。

新しいう制度設計を待たず、まず自ら動く。

とりあえずは、自分の影響の及ぶチームに  
新しい動きを起こし、明らかな成功例をつく  
る。組織の他の人々に成果が見えれば、賛同  
する人が出できます。

組織を悲観し、チームを楽観する

『絶対悲観主義』 楠木建著より

「うちの会社は駄目だ」とか「組織の仕組み  
がなつてない」とか、やたらと組織についての  
愚痴を言う人がいます。

どこの会社もそういうもので、「うちの組織  
や仕組みは最高です!」と言う人はあまりい  
ません。

「まず自ら動く」  
これで行こうではありませんか。

中長期計画策定にあたり 淀れる名言

アンドリュー・カーネギー

「笑い声のないところに成功はない」

ヘミングウェイ

「心の底からやりたいと思わないなら、やめて  
おけ」

ゴッホ

「美しい景色を探すな。景色の中に美しいも  
のを見つけるんだ」

織田信長

「攻撃を一点に集約せよ。無駄なことはする  
な」

ヘンリーフォード

「自分で薪を割れ。二重に温まる」

ドラッカー

「元々やらなくていいことを効率良く行う  
ことほど、無駄なことはない」

## ネット社会にどう対応するのか

私自身はゲームやスマホなど最小限しか使わないのですが、この爆発的に広まつたSNSやユーチューブなど、良い効果と良くない影響や危険性が自分の中では整理できていませんでした。偶然本屋で見つけたのが『デジタル依存症の罠』精神科医 香山リカ著でした。私の心象に残つた一部を紹介します。

「自分が好きでやつてゐるなら、それでいいじゃない」と言葉をかけると、「毎日、ある人の動画を見ているんですけど、その人は何十万人もの人に楽しいネタを提供して喜ばれてる。それなのにぼくは、身近な親や先生を喜ばせることもできないんです」

「このでも、比較対象が莫大に増えた」とが、この子どもに「自分なんて取るに足らない存在」という意識を植えつけているのだ。

大きな目標を達成していなくとも、小さな日々のがんばりに気づいてもらえて、「よくやつてるじゃない」と言われる事が、広大なネットの世界でうつすらと傷つけられかけてくる自己愛をやさしく修復してくれるだろう。

「自分さえよければそれでいい」という身勝手な自己正当化ではなくて、他人から認められてはじめて「これでいいんだ」と自分を肯定するというのは大切なこと。

ICT抜きにはこれからの中、生活も教育も成り立たないのは事実だ。「ネットは危険だから、子どもには触れさせないようにし

よう」というのは、もはやナンセンスでしかない。

情報化社会の中で子どもは知らないあいだに自分を誰かと比べて自己愛の傷つきを感じている。その一方で「このままの自分じゃいけない。もつと夢を持とう。理想を高くしよう」と万能感を煽られてはいないか。

## 自己有用感の功罪

『デジタル依存症の罠』香山リカ 著より

いま教育現場では、自分は誰かあるいは社会の役に立つてることで培われている自己

肯定感を「自己有用感」と呼び、それを育むことに力が入れられている。

ネットの世界で傷つかないために

※ICT(情報通信技術) = Information and Communication Technology

このように考えると、イナテックの理念である「フェイスト・フェイス」「ハート・ト・ハート」は大変重要で有効な手段であることが分かります。

ネットの世界だけでなく、今のイナテックの社内でも同じことが言えます。

私も現在の厳しい経営状況が続く中、社員の皆さんの日々の努力、頑張りに対しての労いと感謝の気持ち、励ましの言葉をおろそかにしていることに気づき反省しています。

皆さんも胸を張って、自信を持つて、気持ちよく前向きに頑張りましょう。

### 菜根譚後集

八〇

烈士讓千乘、貪夫爭一文。人品星淵也、而好名、不殊好利。天子營家國、乞人號饔飧。\*位分霄壤

也、而焦思、何異焦聲。

義烈の士は千乗の国をも辞退するが、強欲な男は餼ひき一文をも求め争う。両者の人がらは天上の星と地下のふちほどのへだたりはあるが、しかし前者は名声を好み、後者は利を好むものであつて、好み求める点については少しも相違がない。また、天子は国家を治めるが、乞食は食べ物をねだつて叫ぶ。両者の地位は青空と地上ほどのへだたりはあるが、しかしながら前者は天下万民のために心を苦しめ、後者は自分一人のために声を枯らすものであつて、思い悩む点については少しも相違がない。



## 社員の皆様へのメッセージ

「社会に貢献」とは  
社員の方々に、「自身を磨く場所（イナテック）」を提供し、育てていただくということです。

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2022. 10  
No.350

### 私（イナテック）流 利他の心

イナテックの企業理念は

「確かな技術と磨かれた心で社会に貢献」

「確かな技術」とは

お客様に感動していただくこと

お客様に喜んでいただくこと

つまり、イナテックの高度な技術で、高品質

な商品をお客様に提供させていただく、とい

う意味です。

「磨かれた心」というのは

イナテックでの仕事を通して自分を磨く、つ

まり専門知識を身につけ、おそうじを通して

綺麗好きになり、しつけの行き届いた品の良

いイナテック社員になつて欲しい、という意味

です。  
このように「自分以外のために」尽くす、尽

くし続けることによって自分自身の学びとなり、周りの方々に背中を見せる」とによつて自分も成長する。  
そして、その結果としてイナテックは発展し、発展し続けることによって社会への貢献となると考えております。

イナテックというフィールドを使って、人間性豊かに成長してください。

イナテック流 利他の心

イナテック企業理念は、この「自利利他」の考えがベースに流れています。

### 「利他の心」とは

創業者（邦松・みよ）の社訓  
「和と実行」

イナテック流に言いますと「GIVE&GIV

E

イナテックの社訓として、「和と実行」があります。これは創業者夫妻（邦松・みよ）の想

いが込められていて、

「社員同士みんな仲良くし、一所懸命働く」という意味です。

「みんな」とは会社幹部、組合員全員が

イナテックを中心として皆で頑張り、発展させようという想いです。

だから当時の「稻垣鉄工株式会社」のロゴは、会社側の○と組合側の○を、そして



まんまる〇の輪ではなく、柔軟な発想の橈円

を重ね合わせたデザインで、イナガキの「I」

を末広がりに、富士山のような会社にしよう

という想いです。

し合い、素直に受け入れる相互啓発型のイナ

テックを目指しています。

## 忘れてはならない判断基準

人間として正しいかどうか(稻盛和夫氏)

も決して注意をし合わない

と迷惑をかけてはいけない

「小善は大惡に似たり、  
大善は非情に似たり」

致知2022年7月号 対談  
働き方改革から働きがい改革へ

「日本人の働き方はこれでいいのか、より

1. 嘘をついてはいけない
2. 人に迷惑をかけてはいけない
3. 正直である
4. 欲張ってはならない
5. 自分のことばかり考えてはいけない

一般的には「一生懸命」ですがイナテックは  
「一所」、今この瞬間に、「懸命」、命を懸  
ける生き方、働き方をしようという願いを掛け  
使つております。

(剣豪 宮本武蔵も、この一所懸命を使つてい  
たと言われております。)

半端な優しさは結局人を駄目にし、一見  
非情に見える」と、そが実は本当に相手を  
思った愛である――  
「労働には、欲望に打ち勝ち、心を磨き、人  
間性を作っていくという効果がある。」

## 「相互啓発型の仲良くケンカする」

つまり「確かな技術と磨かれた心で社会に  
貢献」

「自分は自分のことだけをやつていれば良  
い」「見て見ぬフリをする」「悪い」とをやつて  
も決して注意をし合わない」これらは一見

気持ち良さそうな「仲良しクラブ」です。や  
がて面白くない危険な会社になってしまいま  
す。「仲良くケンカしよう」とは、お互い注意

飽諳世味、一任覆雨翻雲、總慵閑眼。會盡人情、隨教呼牛喚馬、只是點頭。

## 菜根譚後集

八一

世間の甘さ辛さを味わい尽くしてしまえば、雨となり雲となる人情の急変にも無関心になってしまって、全く目を開いて見るさえめんどうになる。また、人情をすっかり知り尽くしてしまえば、牛と言われようと馬と言われようと、勝手に言わせておいて腹も立てず、ただ、はいはいとうなづくばかりである。

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2022. 11  
No.351

この本の中で、私が笑いのみではなく、人生のあり方・考え方で参考になつたことを、皆様にお伝えいたします。

あなたは何で死ぬつもりですか  
(還暦前に人生の店じまいを)

人生八〇年。長くなつたといいますが、み

なさんはまだまだ自分は、人生の上り坂だと

(中略)

思っていますか?どちらかというと、下り坂私(社長)のせいかも知れませんが、もっと笑顔のあふれた会社で働けたら社員の皆さんがあつとハッピーで楽しく、前向きに自己成長して頂けるのではないか、と思います。

そこで、出会つたこの本は

『笑つて長生き』昇幹夫著でした。

この昇幹夫氏は「日本笑い学会」の副会長で、現在は「元気で長生き研究所」所長として活躍されてみえます。

一九九一年に大阪の吉本興業の経営する「なんば花月」で実験されたことは、マスコミにも大きく取り上げられ、また日本心身医学会で最終論文に選ばれるほどの偉業です。

わかっているはずなのに、それをやらなかつたわけです。だから仕方ないです。

人生はすべて自己選択・自己決定、そのうえで自己責任です。自分で選んで自分で決める、その結果が今なんです。チャンスは平等、でも結果は不平等です。終わりの日はそんなに早くないだろうと勝手に思つてはいるだけです。

何歳ぐらいで自分の人生にサヨナラしたいと思つていますか。亡くなつた時に、「ちょっと早すぎましたね」という話をされるぐらいがちょうどいい死に時で、家族に「これでやつと肩の荷がおりましたね」と言われたら少し生きすぎかも知れません。だったら還暦前後にすると、そろそろ人生の店じまいというのを考えたほうがいいと思います。

「非まじめ」な生き方を

「病気になつたら病気を治すな。己を治せ」という言葉があります。「あなた、そんな生活をしていていいのですか。もう一回考え直したら。」それを教えてくれるメッセージで

す。どんなものにも意味があります。病気やガンは、必ずしも人生の失敗、マイナスではなく、受け止め方の問題だと思いませんか。

(中略)

一生懸命やるという点では、成功も失敗も同じことです。成功の本当の反対は何か。何もないことです。何もしなかつたら失敗しません。でも成功もないでしよう。

(中略)

失敗はマイナスに考えなくてもいい。失敗して、こうしたらこうなるという体験を身につけたわけですから、むしろ財産というべきです。成功した人というのは、成功するまでに失敗を繰り返した人です。まじめだから白か黒か、本当かウソか、幸せか不幸か、どっちかで考えて悩んでいるのでしょう。ガンになってよかつたという「非まじめ」な考え方もあるということを、「まじめ」なみなさんにお伝えしたいのです。

死なないことはつらいこと

人間にとつて最大の刑罰は何か、それは死がないということです。人間、死ななかつたら

何をしでかすかわかりません。多くの科学者がどうしたら死なないですむかという研究を続けていますが、いまだに不可能です。

(中略)

八〇歳をすぎる頃から次々と親しい友人たちが亡くなり、そのたびに香典をとられ、弔辞を読む羽目になる日々が続きます。

(中略)

そのうち知り合いがみんな旅立つてしまい、昔話のできる相手は誰もいなくなりました。さびしくて、さびしくて、神様にもう一度お願いすることにしました。「そろそろ死にたいのだけど…」、すると神様が怒つて言いました。「お前は六〇年前に自分で頼んだことを忘れたのか、長生きしたいと言つただろう。そんないいかげんなヤツは罰としてあと八〇年くらい生きとけ」と。

(中略)

「あなたは人生を楽しんできましたか?」

(中略)

人生とは、楽しみながら修行する場なのか

です。どんな話も、今日はここまでとつて終わりがあるからいいのです。花火だって消えるからいいでしよう。

死の美学

「ものには潮時、天のとき」という言葉があります。

人生とは楽しみながら修行する場

(中略)

人生が終わった時に、神様の前で聞かれます、「どうでしたか、あなたの人生はいい人生でしたか」と。その時に「とてもいい人生でした。ありがとうございます」「どうして自分が」と言えますか。「どうして自分

だけが」と愚痴ばかり言つて、気がついたら終わりという人もいるのではありませんか。神様はきっと言います。「あなたには十分な体力、能力、困った時にちょうどいい人に出会

えるように人生をセットしといたよ。それに気がついてうまく利用しましたか」。八〇歳からでも大丈夫です。人生、やり直しはできなければ、何度も出直し、仕切り直しができます。

ありがとうございます。「あなたには十分な体力、能力、困った時にちょうどいい人に出会えるように人生をセットしといたよ。それに気がついてうまく利用しましたか」。八〇歳からでも大丈夫です。人生、やり直しはできなければ、何度も出直し、仕切り直しができます。

(中略)

「あなたは人生を楽しんできましたか?」

(中略)

人生とは、楽しみながら修行する場なのか

もしかせんね。

誰だってそのお迎えが今日、明日というごく近い将来に来るなんて思っていない、死なないつもりで生きてるだけなんです。

(中略)

「櫻」という字ですが、咲く時期が決まっています。そして散り時を知っています。人生の幕を引く時期が誰にでも来ます。「進むは他が決め退くは自ら決する」という言葉がありますが、「まだいるの?」と言われながらもいつまでも居座つていたり、最後に法に触れるようになると巻き込まれて晩節を汚すという例も新聞によく載っています。「引くのは惜しまれるうちが華」と言います。そろそろやめろといわれてやめるのではなく、自分で決断するのが「男の美学」、死語かもしれませんがこれを自分の中に持つことが大事だと思します。

(中略)

人生の終わりを迎える前に、老人ホームで過ごすことがあるかもしませんので、先日そこでかわいがられる方法を寮母さんに教わりましたので伝えておきます。それはふたつだけで、まずひとつはいつもニヨニヨして素直な

おじいちゃん、おばあちゃんであること。もうひとつは体重が軽いということ、このふたつだけがで、まずひとつはいつもニヨニヨして素直な

大事であとはなんの関係もないということでしたので覚えておいてくださいね。

(引用『笑って長生き』昇幹夫著)

私(稻垣良次)もこの十一月一日で満七〇歳を迎えることができました。これも家族を始め皆様のお陰と感謝申し上げます。

人生の幕を引く時期が来ているようでもあります。「そろそろやめろ」と言われる前に、自分で決断せねばと学びました。

そして神様から「あなたは人生を楽しんできましたか?」と尋ねられた時、「ハイ、十分楽しませていただきました」と言えるよう、残された人生を楽しみながら修行いたします。

皆様も「もつと人生を楽しんで下さい」。

そしてそんな場(イナテック)を提供したいと願つてやみません。

## 菜根譚後集

### 八二

今人専求無念、而念終不可無。只是前念不滯、後念不迎、但將現在的隨縁、打發得去、自然漸入無。

近ごろの人は、専心、無念無想になることを求めるが、(かえってそのために雑念を生じて)、結局、無念無想にならないでいる。ただ、前念をとどめてくよくよすることもなく、後念を迎えてびくびくすることもなく、ただ目の前に起こっている物事を、次々に片付けて行くことができれば、自然にだんだんと無念無想の境にはいくことができよう。

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次  
2022.12  
No.352

## 2022年一年 社員の皆さんに感謝

社員の皆さん、2022年も暮れようとしています。今年一年大変ありがとうございました。

コロナ感染が未だ収束せず、ロシアによるウクライナ侵略という第二次世界大戦以降もう一度とないと思っていた戦争が起き、信じられない事が起っています。

又、自動車業界においても、半導体不足という、世界のトヨタ様でもコントロールできなく、減産を余儀なくされているのが現状です。考え方によつては2008年リーマンショックよりもひどい経済状態が起つていると私は認識しています。

今後はさらに日本経済が疲弊し、生き残る会社と倒産する会社が今から数年にかけて

大量に起つると考えています。補助金がある間は良いのですが、補助金も永遠に続くものではありません。金融機関も融資したお金を回収しなければなりません。その時、補助金頼みの企業に返済能力があるわけがありません。その結果倒産するのです。政府の使つている補助金も全て我々の税金です。政府資金がなくなれば必ず増税です。だから今、最善の努力を重ね強靭な企業体質を作つておかないと将来はないわけです。

- ・安全同質化が良い方向に向かい出しました
- ・グリーンリカバリーアジ事業を利用したCN(カーボンニュートラル)に向けた活動を開始できました
- ・生産調査課が入り込んだTPS活動ができました
- ・新キヤスティングファクトリーが本格稼働しました
- ・非自動車売上拡大の準備ができました
- ・製造部実績原価の見える化ができてきました

### 〈出来なかつた事〉

- ・お客様への流出不良を低減させる(真因対策不足)
- ・出来高・可動率・不良率・故障の改善遅れが目立つた
- ・出来高・可動率・不良率・故障の改善遅れが目立つた
- ・売上高変動(特に減少)時に変動費が下がられなかつたことと、固定費削減に繋げることができず、損益計算書(P/L)の数字を良くすることができなかつた

以上が2022年度の反省事項です。2023年度でやらねばならない事が見えてきました。

〈出来た事〉

## 2022年度の反省

## 2023年度にやること

- ・固定費削減のための自動化・ロボット化を早急に推進すること
- ・工程内不良のゼロ化事例を増やすこと
- ・品質保証度をレベル4に向けてのゴールとロードマップを確定させること
- ・IoTの積極的活用により、不良未然防止、故障の予知予防対策管理に結びつけて不良を減らし、可動率を向上させ利益を出す(P/L改善)こと
- ・これらが2023年度にやらねばならないことです。

安定向上を目指すものです。

2023年もやるべきことをしっかりとやり遂げれば必ずイナテックにとっての未来は見えてきます。

社員の皆さんの御理解と御協力をお願ひいたします。

という記事を読み、なぜか心に残り考えるようになりました。

それは、その時の社員さんは150名くらいでした。工場は本社幡豆工場・米津工場・平坂工機工場と3工場に分かれており、3直制勤務体制でした。

よくよく考えてみると、私が毎週朝礼をして

いる対象の社員さんは、本社幡豆工場の昼勤の方に対してのみ行っていることになります。つまり本社工場の時差・夜勤の方と、米津工場の方・平坂工機工場の方は聞いてないです。こんなことでいいのかと自問自答を繰り返しました。

尚且つ、(こんな失礼な話はないのですが)その時思っていた事や、お客様の話、新聞の話等々、一所懸命やっていましたが、他工場の人には伝わらず、また『言葉』というのは消えてしまうので証拠はなし、「そんな無責任なことでいいのか」と自分に問いかけたことがきっかけでした。

また当時の番頭さんに相談したところ、「間違いないに1回／月というのは続かないからやめたほうが良い」とアドバイスを頂きましたが、諦めずに決断をいたしました。

ある日の日本経済新聞の小さな記事で、どこの会社の会長さんか忘れましたが、毎月従業員さんに向けて『メッセージ』を書いている。

- ・品質保証と営業の体质強化
- ・品質保証責任者に社長執行役員として私は稲垣良次)が就任いたします。また、営業の執行役員も専任とし、稻垣現氏を抜擢させてもらいました。
- ・品質からイナテック体质を大変革することと、営業一部・二部の連携を強化し非自動車売上とEV部品を拡大しながら売上高の

「これは自分自身に対するプレッシャーとして、今までの“続かない”という性格を変える」  
とに挑戦しようと決心した次第です。

それが今ではN.O.352までやり続ける、「  
とがけています。これらも社員の皆さんが  
読んで頂き、私の背中を押して下さっている  
からだ」と思つております。

私の造語で「小さく産んで永く続ける」そして  
その結果が「継続は力なり」になるのだと信  
じ実行しております。

75歳で菜根譚後集が終了いたします。今  
は一応そこの筆を置きたいと考えております。  
それまでは頑張りますので皆さん宜しくお  
願いいたします。

『社員の皆さんへのメッセージ』誕生秘話でし  
た。

皆様今年も大変ありがとうございました。  
来年もより良い年になりますよう、お祈りい  
たします。

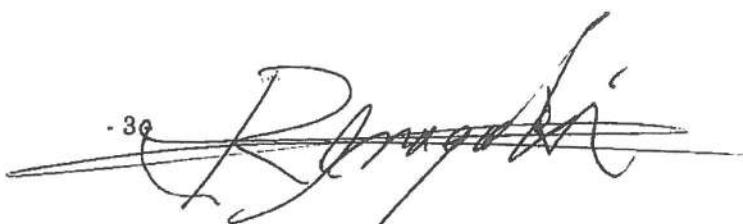
来年も「指導」鞭撻のほど宜しくお願ひい  
たします。

意所偶會、便成佳境、物出天然、纔見眞機。若加一分調停布置、趣味便減矣。白氏云、意隨無事  
適、風逐自然清。有味哉、其言之也。

ふとわが心にかなつたところが、それこそ佳境であり、人為を加えない天然のままな物にこそ、  
眞の妙趣が発見される。もし、ほんの少しでも人工的な作為を加えたならば、妙趣はそれだけ減  
つてしまふものである。白楽天の詩にも、「こころは無事でいるときが楽しく、風は自然に吹い  
て來るのがさわやかである」と言つてゐる。なんと味わいのある言葉ではないか。

### 菜根譚後集

#### 八三



- 30 -